

【新学年開始】仲間と共に限界突破①！

【1学期始業式式辞】 2, 3年生へ

本日、令和6年度がスタートしました。まずは皆さん、進級おめでとうございます。

3年生は、本校の最高学年・最上級生として、この南部中学校の明るく素直で、そして何事にも一生懸命の生徒たちを代表する気持ちでどうぞよろしく願います。また、一人一人の進路実現に向け、人生の分岐点になる大切な年を後悔のない1年にしてほしいと思います。

2年生は、学校の中堅としてまた、明日入学してくる1年生の最も身近な先輩として、新入生が憧れる先輩となるよう、よろしく願います。

また、学年の途中で、部活動や生徒会を、3年生から引き継ぐこととなります。南部中学校をリードするという意識・自覚を持って日々、自分自身に磨きをかけてほしいと思います。

さて、令和6年度、南中生への激励の気持ちを込め次のようなスローガンを掲げました。

『南中生よ、互いに切磋琢磨し仲間と共に限界突破 ～凡事徹底、思考・行動の質を高め、躍進の一年に～』

スローガンを決定するにあたっては、生徒会役員に、どんな学校生活を目指したいかについて、意見を聞き、可能な限りその思いを大切にして、言葉を決めました。

言葉に込められた想いを受け止めて、一緒に学校生活全体の質を高めてもらいたいと思います。

今日は、皆さんに、今年度、意識して磨いて欲しい力について、1つだけ話します。皆さんに、意識して磨いて欲しい力、それは、「かかわり、思いやる力」です。多様な他者とのかかわりから、自らの役割を果たしつつ他者と協力・協働し、学校生活をより充実させてほしいです。

他者の立場、相手の立場を思いやり、自分の立ち振る舞いにより周囲の人に力を与えられるよう行動を心がけましょう。

スローガンの中にある切磋琢磨とは、友人同士で励まし合い競い合って向上することを意味します。人に元気を与えるあたたかい言葉、笑顔を意識して、互いを向上させる関係性を築いて欲しいです。

良い関係性の中で切磋琢磨をくり返すことが考え方・行動の質を高め、結果として躍進の一年になると考えます。

あたらしい先生たちを迎えた私たち南部中学校の教職員は、気持ちを新たに、目標に向かい取り組む、皆さんを精一杯サポートします。

それでは、南中生が、1年間を通して、人とのつながり、かかわりを大切に、凡事徹底を継続し、その結果として、限界突破、躍進の一年を実現することを期待して、新学年開始にあたっての挨拶とします。

令和六年四月八日

徳島市南部中学校長 滝川 尚

